

平成29年度

印旛地区教育研究会総合的な学習研究部総会要項

平成29年5月9日（火）

会場 酒々井町立酒々井中学校

<進行> 石川

- | | | | | | |
|----|----------------------------------|------|-----|------|--------|
| 1 | 開会のことば | | | | 吉田 |
| 2 | 研究部長あいさつ | | | | 林 |
| 3 | 議長選出並びに書記任命 | | | (5 | 部会) |
| | | 議長 (| 先生) | 書記 (| 先生) |
| 4 | 報告事項 | | | | |
| | (1) 平成28年度事業報告 | | | | 中村 |
| | (2) 平成28年度会計決算報告 | | | | 戸田 |
| | (3) 平成28年度会計監査報告 | | | | 戸田 |
| 5 | 協議事項 | | | | |
| | (1) 平成28年度事業報告・会計決算および会計監査報告について | | | | |
| | (2) 平成29年度活動方針並びに事業計画について | | | | 中村 |
| | (3) 平成29年度会計予算案について | | | | 戸田 |
| | (4) その他 | | | | |
| 6 | 新旧役員あいさつ | | | | |
| 7 | 報告 | | | | |
| | 各部会より | | | | (各部会長) |
| 8 | 連絡事項 | | | | 吉田 |
| | ・ 8月17日（木）の研究集会について | | | | |
| | ・ 11月14日（火）県大会 松戸市立矢切小学校視察について | | | | |
| | ・ 11月未定日 八街市立八街北小学校研修会について | | | | |
| 9 | その他 | | | | 林 |
| 10 | 閉会のことば | | | | 小林 |

平成28年度事業報告

【総合的な学習】研究部

日程	計画	内 容	方法	成果	備 考
月 日	事業名等		会場・発表者	参加人数等	指 導 者
4月26日(火) 15:00~16:30	役員会	総会資料の検討 総会準備	酒々井小学校	14名	
5月10日(火) 13:30~14:30	研究部総会	27年度事業報告 28年度事業計画	酒々井小学校	49名	
8月1日(月) 10:00~12:00	研修会	講演会 共栄大学教育学部教授 若手三喜雄先生	千葉市民会館	50名	
8月5日(木) 14:00~16:30	役員会 研修会	印教研集会にむけ 提案資料検討	プリミエール 酒々井	20名	
8月18日(木) 9:30~16:30	印教研集会	提案、研究協議 八街市立八街北中学校 印西市立小林小学校 講演 茨城県小美玉市立羽鳥小 学校教頭 鈴木亮太先生	プリミエール 酒々井	75名	千葉県北総教育事務 所指導課指導主事 初芝亨先生
11月22日(火) 13:30~16:30	研修会	授業研修会参観 講演会参加	印西市立 高花小学校	15名	千葉県教育研究会総 合的な学習部会顧問 森成雄先生
2月22日(水) 15:00~16:30	役員会	今年度の反省 次年度の計画	酒々井小学校	16名	

平成28年度会計決算報告

1. 収支の部

(単位：円)

項目	収入総額	支出総額	残高	備考
総額	278,000	278,000	0	

2. 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差高	備考
研究部費	278,000	278,000	0	
雑収入	0	0	0	
合計	278,000	278,000	0	

3. 支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差高	備考
謝金	80,000	111,240	-31,240	講師謝礼, 会場使用料, 手土産代, 研修会開催費
旅費	10,000	3,000	7,000	研修会視察補助等
資料費	140,000	141,295	-1,295	会報作成代, 提案者・報 告者資料代, インク代
通信運搬費	25,000	14,882	10,118	郵送料, 切手代
その他	23,000	7,583	15,417	茶菓代, 講師接待等
合計	278,000	278,000	0	

会計監査報告

平成28年度印旛地区教育研究会総合的な学習研究部の決算及び諸表簿について、平成29年2月27日に会計監査を実施したところ、下記の通りでしたので報告します。

記

- 1 諸表簿の記載は明確で、証拠書類もよく整っている。
- 2 支出は、各項目とも妥当と認められる。

平成29年2月27日

酒々井町立酒々井小学校

監事

藤原聖士 

平成29年度 印旛地区教育研究会 総合的な学習研究部

1 研究部の目的

研究部活動を通し、印旛地区の総合的な学習の発展と部員の資質向上に寄与する。

2 研究テーマ

『活用型学力の獲得をめざした探究的な学習の創造』

3 テーマ設定の理由

21世紀は「知識基盤社会」が標榜されているが、学習指導要領で示された目標や児童生徒に望む力は、身につけた知識や技能を実社会の様々な場面で直面する課題に活用することのできる能力となる国際標準の学力を求めている。それはグローバル化された国際社会を歩むもととなり、まさに私たちが求める「生きる力」に他ならない。

各教科では、確かな学力の形成を図るため、知識・技能を毎日の学びの中で習得する。更に調査・観察・実験・レポート作成等の具体的な学習活動の中で習得した知識・技能と関連づけながら思考力や判断力、表現力を培っている。

今、求められていることは「主体的・対話的な深い学び」である。「総合的な学習の時間」では、教科等で得たそれらの力を問題解決や課題解決の中で自らが主体者となって、他者と協同して取り組んだり、より良い解決とは何かを追求する中で、ものの価値や自己の生き方へ発展できるよう探究的な学習の創造をめざしている。これはまさに「主体的・対話的な深い学び」であると考え。ベースとなる力を基にして、さらに学びをしていく中で新たな力が備えられ、学習の仕方が分かり、いわば“学び方を学ぶ”ことにつながっていく。これが今後求められる「活用型学力」を身につけるために必要な学習となっていくのである。

探究的な学習の学習過程である“①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現”もこれらの培った力が互いに作用し、働く中で成立していくものである。

児童生徒の一人ひとりが個性を発揮し、学び方を身につけ、問題解決や探究的活動に主体的に取り組むための課題は一朝一夕には解決されない。自校で指導を進めていく中で解決を図るだけでなく、他校との連携や情報交換も生かし、印旛地区の取り組みなどの活動を今年度も大切にしていきたい。

4 研究方法

○印旛地区各校における総合的な学習への取り組みの概要や最新の情報を把握し、資料として配付する。

○先進的な取り組みを参観・紹介する機会や講演会を行い、部員の研鑽に寄与する。

平成29年度事業計画（案）

日程	計画	内 容	方法	成果	備 考
月 日	事業名等		会場・発表者	参加人数等	指 導 者
4月25日（火） 15:00～16:30	役員会	総会資料の検討 総会準備	八街北中学校		
5月9日（火） 13:30～14:30	研究部総会	28年度事業報告 29年度事業計画	酒々井中学校		
8月2日（水） 9:00～12:00	研修会	生活科・総合的な学習会 同研修会	未定		
8月4日（金） 14:00～16:30	役員会 研修会	印教研集会にむけ 提案資料検討	プリミエール 酒々井		
8月17日（木） 9:30～16:30	印教研集会	提案、研究協議 2部会 加良部学校 1部会 染井野小学校 講 演（未定）	プリミエール 酒々井		
11月未定 13:30～16:30	研修会	授業研修会参観 講演会参加	八街市立 八街北小学校		
2月21日（水） 15:00～16:30	役員会	今年度の反省 次年度の計画	八街北中学校		

平成29年度会計予算（案）

1. 収支の部

（単位：円）

項目	収入総額	支出総額	残高	備考
総額	266,000	266,000	0	

2. 収入の部

（単位：円）

項目	前年度決算	本年度予算	差高	備考
繰越金	0	0	0	
研究部費	278,000	266,000	-12,000	
雑収入	0	0	0	
合計	278,000	266,000	-12,000	

3. 支出の部

（単位：円）

項目	前年度決算	本年度予算	差高	備考
謝金	111,240	100,000	-11,240	講師謝礼, 会場使用料, 手土産代
旅費	3,000	10,000	7,000	研修会視察補助等
資料費	141,295	130,000	-11,295	会報作成代, 提案校資料 代, インク代
通信運搬費	14,882	16,000	1,118	郵送料, 切手代
その他	7,583	10,000	2,417	茶菓代, 講師接待等
合計	278,000	266,000	-12,000	

平成29年度総合的な学習研究部役員（案）

役職名	氏名	勤務校	担当
研究部長	林 幸史	八街市立八街北中学校	総括 県総合
副部長	吉田 卓次	佐倉市立染井野小学校	印教研（主）
副部長	石川 一義	四街道市立中央小学校	会報 県事務局
事務局長	中村 千草	佐倉市立寺崎小学校	庶務（主）
事務局	小林 寛史	印西市立小林小学校	庶務（副）
事務局	野崎 雄一	成田市立加良部小学校	庶務（副）
事務局	戸田 大輔	四街道市立山梨小学校	会計
事務局	藪 圭士朗	四街道市立吉岡小学校	会報（副）
理事	丸山 章子	佐倉市立佐倉小学校	監査

部会	部長	副部長	副部長
1部会	吉田卓次（染井野小）	中村千草（寺崎小）	
2部会	五十嵐修（安食小）	野崎雄一（加良部小）	船越大志（安食台小）
3部会	小林寛史（小林小）	斎藤睦雄（原小）	小谷裕之（大山口小）
4部会	内藤智仁（交進小）	田代真未（八街中央中）	外山さゆり（二州小）
5部会	杉野廉貴（旭小）	藍 素子（和良比小）	

【輪番制の係】

係		年度	28	29	30	31	32	33	34	35
5月総会	議長・書記	4	5	4	3	2				
	駐車場	5	1	5	4	3				
8月集会	議長・書記	1	2	1	5	4				
	駐車場	2	3	2	1	5				
	提案①	4 八街北中	2 加良部小	5	2	4				
	提案②	3 小林小	1 染井野小	1	3	5				
秋の研修会会場		3 高花小	未定							

※秋の研修会を30年度より輪番の中に入れることにより、昨年度提示のものと変更があります。

印旛地区教育研究会 総合的な学習研究部規約

第1条 (名称)

この研究部の名称は、印旛地区教育研究会総合的な学習研究部とする。

第2条 (目的)

研究部活動を通し、印旛地区の総合的な学習の発展と部員の資質の向上に寄与する。

第3条 (活動内容)

- 1 研究部の目的に従い、研究会・講演会等を開催する。
- 2 他の研究部や諸機関との連携を推進する。
- 3 研究部の目的を達成するために広報活動を行う。

第4条 (組織)

- 1 研究部に次の機関を置く。
研究部総会・役員会
- 2 研究部総会は出席者をもって構成し、年1回開く。研究部総会では次の事項について協議する。
規約に関すること、役員に関すること、事業計画及び経過に関すること、予算及び決算に関すること、研究に関すること、その他必要なこと。
- 3 役員会は、研究部長、研究副部長、事務局員及び理事・各部会研究部長で構成する。
- 4 役員会は必要に応じて開き、次の事項について協議する。
研究部総会の議題及びその内容に関すること、研究部の運営に関すること、その他、必要なこと。

第5条 (役員)

- 1 研究部に次の役員を置く。
研究部長1名 研究副部長若干名 事務局長1名 事務局員若干名。理事若干名。
- 2 役員の任期は1年とするが再任を妨げない。
- 3 研究部長、研究副部長は総会で選出される。研究部長は事務局員を委嘱する。
研究部長、研究副部長、事務局経験者を理事(監査)とする。

第6条 (会計)

- 1 経費
この研究部の運営経費は研究部費をもって当てる。
- 2 会計年度
この研究部の会計は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。

附則 1 この規約は平成27年4月1日から施行する。